

「電話のユニバーサルサービスに関する親子見学・説明会」を開催 ～ 親子で学ぶ電話のしくみ ～



主催者挨拶 齊藤北陸総合通信局長

北陸総合通信局（局長：齊藤 一雅）は、ユニバーサルサービス支援機関である社団法人電気通信事業者協会（会長：田中 孝司 KDDI株式会社代表取締役社長）との共催により、8月10日（金）、KKRホテル金沢及びNTT白鳥路ビル等において、小学校5・6年生の親子を対象とした「電話のユニバーサルサービスに関する親子見学・説明会」を開催し、金沢市、白山市、野々市市、津幡町及び内灘町から、20組42名が参加しました。

冒頭、齊藤局長が、「東日本大震災のとき、安否の確認、救援、復旧のため、電話が基本的な通信手段として大きな役割を果たし、あらゆるインフラの中でも、電話の復旧が最優先で進められました。日本中、どこでも、電話が使えるように支えているユニバーサルサービス制度の仕組みを楽しく学んで、夏休みの思い出にしてください。」と挨拶し、総務省の情報通信行政・郵政行政審議会委員の長田 三紀氏（全国地域婦人団体連絡協議会 事務局次長）は、「家庭の電話や公衆電話、困ったときの110番等の緊急通報は、皆さんの負担で支えられています。今日はいろいろな電話の見学が用意されているので、楽しく見学して下さい。」と挨拶しました。



挨拶 長田 三紀 氏

説明会では、ユニバーサルサービス制度の「概要説明」と「絆をつなぐ～NTTのユニバーサルサービス～」の映像を視聴し、質疑では、参加した小学生から、海底ケーブルを修復する方法について質問がありました。

また、見学会では、NTT西日本白鳥路ビルにおいて、「電話のつながる仕組み」を学び、「171災害伝言ダイヤル」を体験し、沢山の通信ケーブルが収容された「とう道」等を見学しました。その後、金沢市消防局へ移動し、「通信司令室」を見学し、119番通報の模擬体験を行いました。

※ユニバーサルサービス制度については、以下のホームページをご参照ください。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/universalservice/



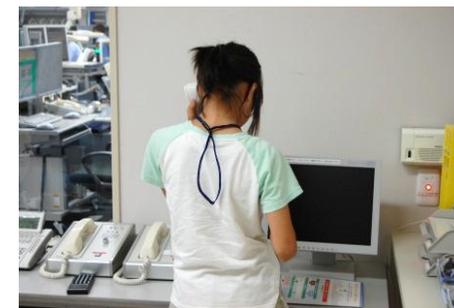
電話の仕組みと災害伝言ダイヤルを学ぶ



「とう道」を見学



通信司令室（見学室）での説明



119番通報の模擬体験

お問い合わせ先：情報通信部電気通信事業課 076-233-4422